

## 他大学の教職センターに行ってきました

教職センターの活動の1つに、「学内外の連携・視察」があり、教職センターの今後のあり方を検討する上で、他大学の教職センターの視察は大きな意味があります。そこで6月12日(火)に、教職センターの吉岡・田口・大里・渡邊の4人で八王子市にある帝京大学の教職センターに行ってきました。

より実効的な視察になるために、事前に質問事項を送り、視察時に回答をいただくような形で対応していただきました。大学の規模、取得できる教職免許の種類、教職センターを利用する対象学生の数等、すべてが本学の状況と大きく異なっているため、体制、施設・設備、予算等も独特なものでした。

話し合いだけでなく、施設見学もさせていただき、教職センター、教職実践フロア、こども教育総合センター等も巡り、2時間近く対応していただきました。

開設から3年目を迎えた教職センターの充実を図る上で、他大学の視察は意義があり、とても有効なことであることがわかりました。今後も機会を設けて、視察を行っていきたいと考えています。



<b>組織規模 位置づけ 等</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>○専任教員7名（ほぼ学科の教員との兼任、センターの常駐は交替で2～3名）</li><li>○客員准教授6名、事務職員2名</li><li>○学部と同列の位置づけ</li><li>○全学教職センター会議（年4回）、事務職員との定例会議（週1回）</li></ul>
----------------------------	---



<b>重要性の 高い 業務内容</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>○「教師への夢 応援プログラム」（東京アカデミーの講座を中心）</li><li>○「中高本気塾」「入学前学習会」</li><li>○「ワークショップ（板書の書き方、二次試験対策など）」</li><li>○准教授6名、事務職員2名</li><li>○業務は、教職課程機能と教員採用選考からなっている</li><li>○幼保については、こども教育総合センターが各種実習や就職支援</li></ul>
-----------------------------	---